

ネイティブヒトリプターゼ

Cat. No. NATE-0725

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリプターゼは、セリンプロテアーゼS1ファミリーのメンバーです。これは、マスト細胞顆粒の主要な中性プロテアーゼです。マスト細胞顆粒内では、ヘパリンによって安定化された活性テトラマーとして存在します。安定化は、グリコサミノグリカンの高い負電荷密度の結果です。この安定化活性は、分子量が6 kDaを超えるヘパリンや、デキストラン硫酸塩やコンドロイチン硫酸塩などの他のグリコサミノグリカンでも観察されます。ヘパリンを除去すると、テトラマーが解離し、酵素が不活化します。高濃度のNaClは、ヘパリンの解離を引き起こします。

用途 トリプターゼは、*Pichia pastoris*で発現した組換えラット肥細胞プロテアーゼ7を精製し、特性評価を行った研究に使用されました。トリプターゼはまた、肥細胞疾患におけるアレルギーを調べる研究にも使用されました。

別名 トリプターゼ; マスト細胞トリプターゼ; マスト細胞プロテアーゼ II; 皮膚トリプターゼ; 肺トリプターゼ; 下垂体トリプターゼ; マスト細胞中性プロテイナーゼ; マスト細胞トリプターゼ; マスト細胞中性プロテイナーゼ; マスト細胞セリンプロテイナーゼ II; マスト細胞プロテイナーゼ II; マスト細胞セリンプロテイナーゼトリプターゼ; ラットマスト細胞プロテアーゼ II; トリプターゼ M; EC 3.4.21.59

製品情報

種	人間
由来	人間の肺
形態	緩衝水溶液、1 M NaCl中の溶液、50 mM酢酸ナトリウム、pH 5.0、0.01%ナトリウムアジ化物を含む
EC番号	EC 3.4.21.59
CAS登録番号	97501-93-4
分子量	Molecular Weight: ~135 kDa (Human) (Non-covalently linked tetramer with two sets of dissimilar subunits possibly resulting from heterogeneity in N-linked glycosylation and existence of a & b isoforms sequences in human lung). 31-33 kDa (Monomer MW)
活性	> 5 ユニット/mg タンパク質
代謝経路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定生物体のバイオシステム; 細胞外マトリックスの分解、特定生物体のバイオシステム; 細胞外マトリックスの組織化、特定生物体のバイオシステム
機能	ペプチダーゼ活性; タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型ペプチダーゼ活性; ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型ペプチダーゼ活性; ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型ペプチダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 7.8の条件下で1分あたり1.0μモルのN-ベンジルDL-アルギニンp-ニトロアニリドを加水分解します。

保存方法

−20℃